

グローバル化の功罪

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者
加入協会

関東財務局長（金商）第430号
一般社団法人日本投資顧問業協会
日本証券業協会
一般社団法人投資信託協会

<https://www.fromhmc.com>

2022.03.08

人+産業金融=成長
成長を支える投資の原点へ



グローバルとインターナショナルの違い

インターナショナルは、自国を中心として、他の国を相対化する視点です。グローバルは、特定の国を中心とすることなく、全ての国が地球の上で相対化されます。例えば、日本企業がアメリカの顧客に商品売るというのは、日本とアメリカとの国家間の関係を前提にしているため、インターナショナルな発想であるのに対して、グローバルな発想では、単に一企業が一顧客に商品売るということになります。

グローバル化の功罪

現代のグローバル経済のもとでは、企業活動は国境を越えて展開され、企業の国籍自体が無意味化しています。国連のSDGsはその典型ですが、国民国家では解決できなかった、人類に共通する課題の解決主体として、企業価値を高めるために合理的な経営行動をとる企業への期待が高まります。

一方で、グローバルな統一化には弊害もあります。例えば銀行業では、その機能の社会性や一般性から、国際統一基準に従った運営が求められ、個性が喪失していきました。結果として、国際的な信用収縮や資産売却につながり、金融危機を加速し、経済発展の阻害要因ともなります。

SDGs (Sustainable Development Goals) / 持続可能な開発目標

SDGsは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略で、「人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解放し、地球を癒やし安全にする」ために、2015年9月25日に開催された第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に示された17の目標と169のターゲットからなる諸目標のことです。

SDGsは、企業の合理的な利益追求の競争によって、資源の適正配置と、富の公正な配分が実現していくことを前提にしているはずですが、利用者の利益を適切に守り、公正な企業行動に徹することの利益が大きいことについて、企業の合理的判断がなされることが期待されています。

ESG

ESGは、Environment (環境)、Social (社会問題)、Governance (統治改革) の頭文字をとったもので、人類社会が解こうとして未だに解くことのできていない基本的諸矛盾、即ち、生存環境の危機 (環境)、絶えることのない武力衝突と不合理な差別と格差 (社会問題) について、その解決に向けて産業界の経営者が果たすべき役割 (統治改革) との関連において、投融資等の金融機能が適切に提供されるべきことを論じる視点です。

グローバル経済の成立と企業活動への期待

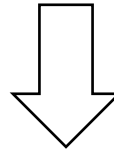
人類の歴史＝暴力による政治的支配構造の転換の歴史

ある経済の発展段階は、それに適合した政治的支配の構造をもつため、次の発展段階への断絶的飛躍に際しては、旧段階に適合した支配構造は必ず新段階を担う勢力によって暴力的に覆されねばなりません。

そして、その暴力は、国民国家を成立させ、ついに自らの暴力を否定して、国内においては理性の支配を実現しましたが、逆に、戦争という国家間の暴力の行使を正当化させるなど、国家間の対立は常に不合理な帰結を生み出し続けているのです。

グローバル経済の成立＝理性による支配の実現

地球上の人間の生活、それが作り出す人の交流、その結果生じる文化的諸現象と経済活動、それら全ての分野におけるグローバル化の進展は、国民国家の枠を徐々に侵食していき、最終的に一つの世界市民社会を出現させ、暴力を廃絶して理性の支配を実現し、国民国家体制のもとで解き得なかった社会的問題を解消させます。



社会改革における主体は企業活動へ

企業の活動は国家の枠を超えてグローバル

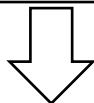
- 企業の国籍は無意味化、一企業対一顧客という発想の転換
- SNSなどの情報基盤を通じた商品や情報の交換
 - SNS等の情報基盤は全て企業の経済活動によって創造されたものであり、それらの企業によって所有されています。
- 新通貨の流通

理性による支配の実現の例

→SDGsなど、人類に共通する課題解決の主体として、グローバルたり得ない政治よりも、グローバル展開する企業活動に期待が高まっています。

SDGs(持続可能な開発目標)

- 理性が支配する世界市民社会の実現へ向けた重要な第一歩
- 国家の枠を超えた普遍的なもの
- 社会的問題の解決における企業の役割を前提にしたもの



- 貧困の撲滅による巨大な消費需要
- 紛争が一掃されることによって活性化する人間活動が生む圧倒的な利益
- 地球の生存環境を安定させることによる事業の予測可能性の高まり
→ SDGsは企業の合理的経営行動を予定

金融機関に求められる役割

- ESG (Environment、Social、Governance)の名のもとに、投融資実行の判断基準として、SDGs視点の評価を重視。
- SDGsへの関与の積極的な開示(自己宣伝の側面を刺激)
→ 現実には、多くの矛盾、欺瞞、虚偽、非合理、危険が潜む。

グローバルな統一化による個性の喪失

銀行機能への影響

銀行機能には国境を超えた普遍性があり、経済のグローバル化の進展によって、規制等における統一化も高度に進みました。規模の大きさにかかわらず、一定の範囲で、国際統一基準に従わざるを得なくなりました。

経済のグローバル化による影響

- 銀行機能の統一化
 - 銀行の個性の喪失
 - 銀行の統廃合が加速
- 銀行持株会社の業務範囲規制見直し

銀行に求められる改革＝真の存在意義の再発見

- 持ち株会社のもとでの銀行の解体
- 銀行機能の純化
- 差別化された領域を顧客の視点に立って開発

一方、銀行から分離されて持株会社直下に移行する業務は、資産運用、証券、信託、フィンテック関連、リース等ノンバンク、不動産関連業務など、広く、一般の事業会社の参入が可能なもので、そこで、銀行の外における金融機能は、顧客の利益の視点に立った競争による切磋琢磨を通じて高度化されます。

地域金融機関においては、地域基盤に根差した強みや共同組織としての特性を生かし、新たな銀行固有の存在意義を確立しなければ、これまでの機能は別のものに代替されていくでしょう。

- 本ウェビナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。